

①児童・学生等

影 響	対 応 方 針
<ul style="list-style-type: none"> ・臨時休業措置の継続に伴う家庭学習意欲の維持困難、外出自粛による児童等のストレス増大 ・修学旅行など県立学校の行事等に係るキャンセル料の発生 ・県立学校の給食のキャンセル ・学生の就職活動について、相次ぐ企業説明会中止 	<ul style="list-style-type: none"> ・恐竜博物館の展示解説動画の配信など、家庭学習の支援や児童・学生たちを元気づけるための方策 ・保護者の負担軽減に向けた支援 ・食材費の補償 ・Web合同企業説明会などの追加開催

②検査体制・物資不足

影 響	対 応 方 針
<ul style="list-style-type: none"> ・帰国者・接触者相談センターへの相談件数増加 ・マスク不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・AIを活用した受診相談サポートシステムの導入等による業務負担軽減 ・自前でマスクを作成するための支援策の検討（障がい者就労支援事業所への布マスク作成呼びかけ、県民への布提供）

③事業活動

影 響	対 応 方 針
<ul style="list-style-type: none"> ・将来の資金繰りの懸念 ・海外からの原材料等の入荷停滞の懸念 ・事業活動の縮小、労働者の雇用維持 ・経営相談や融資業務の増加による休日夜間の対応 ・農家等が感染した際の自宅待機等による業務停止の懸念 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井県公営企業に係る使用料などの支払期限の延長 ・調達の国内回帰を目指す企業等への支援 ・労働者の休業を活用したキャリアアップ支援 ・経営に関する相談体制の強化 ・他の農家等が代わりに従事する仕組みを構築し、業務継続を支援

④観光（飲食店・宿泊施設・イベント）

影 響	対 応 方 針
<ul style="list-style-type: none"> ・外出・外食を控える動きが広まり売り上げ減少 ・観光農園におけるキャンセルの発生 ・県有施設の閉館 	<ul style="list-style-type: none"> ・テイクアウト・デリバリーなどの実施支援 ・出荷方法の変更による掛かり増し費用の支援 ・閉館施設を活用したPR

⇒ 予算措置が必要なものは早期の予算化を検討
そのほかのものについても速やかに実施